

な か ざ と き し ょ う

中里喜昭

* 昭和11年3月13日 長崎市生まれ



○ 略歴

昭和46年 三菱重工退職後、作家活動に専念
(35歳)

昭和58年 三国連太郎初監督の松竹映画「親鸞 - 白い道」で潤色を担当
(47歳) 当映画は、カンヌ国際映画祭審査員特別賞受賞作品に

文芸誌「葦牙(アサギ)」同人

以降、地元長崎を舞台にした作品を多数執筆

○ 主な受賞歴

昭和45年 第2回多喜二・百合子賞 「仮のねむり」

○ その他の代表作

分岐(昭38)、水無川(昭45)、ふたたび歌え(昭48)

香焼島(昭52)、与論の末裔(昭56)、昭和末期(平01)